



20212-2023 年度主題
 国際会長 K・C・サミュエル (インド)
 “Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT”
 主 題 「フェロシップとインパクトで次の100年へ」
 スローガン “BEYOND SELF and BE THE CHANGE”
 「自己を越えて、変化を起こそう」
 アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)
 主 題 “Elegantly Change with New Era”
 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
 スローガン “Doing It Right Now” 「今すぐ実行を」
 東日本区 理事 佐藤 重良 (甲府21)
 主 題 “Let's act now for the future”
 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
 スローガン “Do something for someone and have an enjoyable
 Club life for yourself”
 「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」
 湘南・沖縄部長 小松 仲史 (厚木)
 「楽しく・元気よく・前向きに」
 クラ ブ 会 長 久保 勝昭
 “良きつながりを持って” 心ひとつに「無理の無い活動を」



横浜つるみワイズメンズクラブ7月例会(キックオフ)

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

2022～2023 年度のつるみクラブの例会 (キックオフ) を7月14日 (木)

鶴見中央地域ケアプラザで対面にて実施する事が出来ました。この時期になってまたコロナが第7波に入ったようでありましたが全員マスク、また消毒の対策も致しました。開会点鐘、ワイズソング・信条、会長挨拶と、ここまでの進行を今期も渡邊光枝ワイズに引き続きお願いすることにしました。

7月は首期と言うこともあって前期の総会を開きました。2021～2022 の事業、会計、監査報告、役員議決 (会長：久保、会計：久米、書記：中村) 会員増強委員 (久保、久米、他1名) 11/12名 (1名は委任) と全員一致で議決されました。

ここで5号議案の2022～23年度の活動方針を書いておく。

1. 「お楽しみプログラム」卓話、音楽関係、他今期も実施したい。毎月楽しい例会になるようにメンバーの活発な意見、知恵をだして有意義な時間をつくる。

また例会の他にメンバーが自由な意見を出せるような集まりを作りたいと言う意見がでたので役員会で考えてみたい。「ちょこっと助け隊」現在登録者・2名、作業時間は1時間をオーバーしない作業なので登録者を数名増やしたい。

「会員増強」つるみワイズメンズクラブだけの募集案内を作成する。2023年12月までに3名の増強を目標にする。「YMCA 支援」ボランティア、チャリティー活動に積極的に参加する。鶴見地区の支援、また北 YMCA からのオフアも受け入れる。「ワイズの信条」この信条のもつ意味を理解し、これに沿って行動する。

他に、年間行事、予算についても満場一致で議決された。

次に「卓話」を今回、中村壽晴さん (保護司、自治会長) をお願いした。

テーマ：ライフワークを考える、・老いるとは・自分の歩む道を決める・心得

ご自分が経験、また学習してきた有意義なお話をして頂きました。・・別紙参照

「連絡事項」8月例会：祭日のため時間変更 (11日 15:00～17:00) 後閉会。



例会風景



例会終了後全員集合

7/14(木)16:00~18:00 《 つるみクラブ7月定例会 》

場 所：鶴見中央地域ケアプラザ

出席者：久保会長、久米、新改、中村、野辺、日野
松井、吉本、横山、渡邊

欠席者：駒井、島田

ゲスト：中村壽晴さん

プログラム

「司会進行」

1. 開会点鐘

※ ワイズソング・ワイズの信条

2. 会長挨拶

「報告事項」

1. 第25回東日本区大会：6/4(土)~5(日)Zoomによる開催

2. 2021-2022年度第3回評議会

「YMCA 報告」

1. 第94回YMCA-Ys協議会：6/7(火)19:00~20:30 Zoom

2. 鶴見川ゴミ拾いウォーク：6/11(土)10:00~11:00

ゴミの量は、燃やすごみ10袋、ペットボトル、缶、ビン各1袋ずつ
合計366kg回収

2022-2023年度第1回つるみクラブ総会

※ 会長が議長となり司会・進行を務める

「審議事項」

1号議案 2021-2022年度事業報告

2号議案 2021-2022年度会計報告

3号議案・・・会計監査

4号議案 2021-2022年度新役員候補選出及び議決

・会長：久保勝昭 ・会計：久米康子 ・書記：中村純子

・会員増強委員：久保勝昭、久米康子

5号議案 2022~2023年度活動方針(案)

6号議案 2022~2023年度年間行事予定(案)

7号議案 2022~2023年度予算(案)

(4~7号議案は承認さ

「卓 話」 テーマ ライフワークを考える！！

~これからの人生設計と生きがい~

☆ 老いるとは=オイル(潤滑油)となること

・知識と経験をいかしてとめる役割を果たす

・物事スムーズに運ぶように力を貸す

歳を取るということは、老け込むことではありません。

前向きに考えましょう。老いたら、知識と経験を提供する

ことが役割です。引退することではありません。

☆ ボランティアの4つの精神

1. 無報酬性-----有形、無形であれ自分の利益追求が目的ではないことを意味する。

2. 公共性(公益性)-----特定の人でなく、公共のために役立つ活動をする。

3. 先駆性(開発性、発展性)-----行政などの社会の対応が遅れていたり行き届かない領域に
対して自分の持っている知識、技術、時間、労力などを
提供すること。

4. 自発性-----以上のような行為を実現できる可能性を検討し、自分で良しと
判断して行動に移ること。

※ 以上のことを理解してボランティア活動を行いましょ

☆ 変化に気づこう

・やってもらうことから ⇒ 自分でやることへの転換

・与えられることから ⇒ 自分で見つけることへの転換

《 ボランティア活動の取り組み方について学びました。》

次回例会：2022年8月11日(木)15:00~17:00 祭日のため時間変更

鶴見中央地域ケアプラザ 多目的ホール

閉会点鐘

久保勝昭

〈2022年7月データ〉

在籍会員数	例会出席者数		出席率
	メンバー	出席者数	
12名	メンバー	10名	83%
	ゲスト	1名	
	合計	11名	

今後の行事予定

7/27(水)ボーリングを楽しむ会

10:15 鶴見中央地域ケアプラザ集合

8/11(木)つるみクラブ定例会

15:00~17:00 鶴見中央地域ケアプラザ

8/27(土)13:30~15:30 役員会



賞状授与の報告

久保勝昭

中村純子

新改悦子

議長



YMCA 報告

久保勝昭

中村純子

久米康子



講師 中村壽晴さん



鶴見中央 YMCA 活動報告

～折り鶴プロジェクト～



横浜 YMCA では現在、「戦争のない平和な世界を目指して、折り鶴プロジェクト 2022」を開催しております。鶴見中央地域ケアプラザでも来館される方やデイサービスのご利用者に折り紙で鶴を折っていただいております。

集まった鶴は広島「原爆の子の像」へ献納します。

「疎開している時はこの先、どうなってしまうのだろうと怖くて不安な気持ちだった」と語られるご利用者もいらっしゃいました。

今もウクライナでは戦争がつづいています。

早く平穏な日々が訪れるように祈りたいと思います。

8月15日まで開催しておりますのでみなさまご協力をお願い致します。

(鶴見中央 YMCA 島田 徹)

～メンズシニアの会 キリンビール工場見学～

鶴見中央地域ケアプラザでは、メンズシニアの会を実施しております。

この会は60歳以上男性限定で定期的に居場所作り場をつくっております。

今回はキリンビール工場に行きました。感染拡大を受け見学を一時休止しておりましたが、4月より一般の見学を再開しております。

ケアプラザを出発し、ベルロード商店街を抜けて生麦魚河岸通りのコースを1時間くらいかけて歩きました。

梅雨が明けて、かなりの炎天下でしたが高速道路の下の道がちょうど日陰になり歩きやすかったです。

工場見学は巨大スクリーンの映像からスタートし、小麦の試食やホップの香りを楽しみました。

その後、製造ラインの見学も楽しめました。

メンズシニアの会は定期的に実施しております。皆でやりたいことを企画し楽しい居場所づくりをしております。まだ来たことのない方も是非、お越しください。

お待ちしております。

☆次の予定

8月31日(水) 10:00~12:00 「横浜市民防災センター見学」

住宅地帯が浸水した時の扉にかかる水圧や強い水流の中の歩行を体験、最大震度7の揺れの体験をします。今回は女性の参加も可能です。

(鶴見中央地域ケアプラザ 横山 裕二)



(見学を再開したキリンビール工場)

★ ツルのひとこと ★

『鶴見川ごみ拾いウォーク』参加

当日は、関東梅雨入り宣言直後でしたが、雨も降らず、陽射しも弱く、歩くのには快適な日でした。

鶴見川の潮鶴橋より河口貝殻浜干潟迄の3 km弱、約一時間程かけて鶴見川沿いの歩道を、ゴミを拾いながら歩いていきました。

普段は散歩、ランニング、犬の散歩等で、地元の多くの人に親しまれている道なのですが、心ない人達が川や道端にゴミを投げ捨てて行くのです。

中でも草むらの中に投げられているタバコの吸い殻が多いのには驚きました。他にペットボトル、缶、食べ残しをいれたプラスチック製品等々、45リットルのゴミ袋が一杯になりました。

21人の参加でしたが、全体でどのくらい集まったのでしょうか。

※後日報告（ゴミの量：燃やすゴミ10袋、ビン・缶・ペットボトル各1袋、合計36.6kg）

ゴールの貝殻浜のゴミは特に酷く、とてとても時間内に拾いきれず、心残りでしたが、SDGs17の目標に結びつく細やかですか取り組みの一つになり、少しでも役に立てたなら嬉しく、満足です。
(吉本 正子 記)



鶴見川清掃

『鶴見について』

横浜つるみワイズメンズクラブに入会させて戴き、一年になります。

月一回の例会に楽しく参加させて戴いております。

入会するまでは、鶴見のことを、あまり知りませんでした。会に参加させて戴くようになってから、鶴見のことを意識するようになりました。

- 生麦事件は、学校で習って、事件名だけは、知っていましたが、それが、鶴見で、こんな間近で起こった出来事であったとは、それを知った時にはびっくりしました。その事件が、明治維新の引き金にもなって、その後、世の中が、大きく変わりました。
- 今年は沖縄復帰50周年。TVで沖縄の特集を見ていましたら、鶴見のことがでてきました。鶴見は、沖縄の人たちの、就職先でも、あったのですね。鶴見の人と沖縄の人が、交流されている場面がありました。鶴見と沖縄の繋がりを感じました。
- 新横浜に行った時、日産スタジアムの近くを流れている鶴見川を見ました。川の真ん中に小川が流れていて、小川の周辺には、草や木がうっそうと茂ってしていました。日頃は、水量がなくても、水かさが増した時には、遊水池のようなのかなと思いました。土手がしっかりと造られていて、ジョギングや散歩をするのには、いい所だなと思いました。
- 2年前、京急の花月園前駅が、花月総持寺に名前が変わりました。総持寺は、東の曹洞宗の大本山で、西の大本山は、永平寺ですね。僧侶の方が、修行されるお寺でもあります。広い境内には、大きな木があり、風格のある由緒あるお寺ですね。

この会に入会させて戴いたことを機に、もっと鶴見のことを知りたいと思います。(日野 東亜子 記)



新生麦事件碑



鶴見川



総持寺



鶴見花月園公園